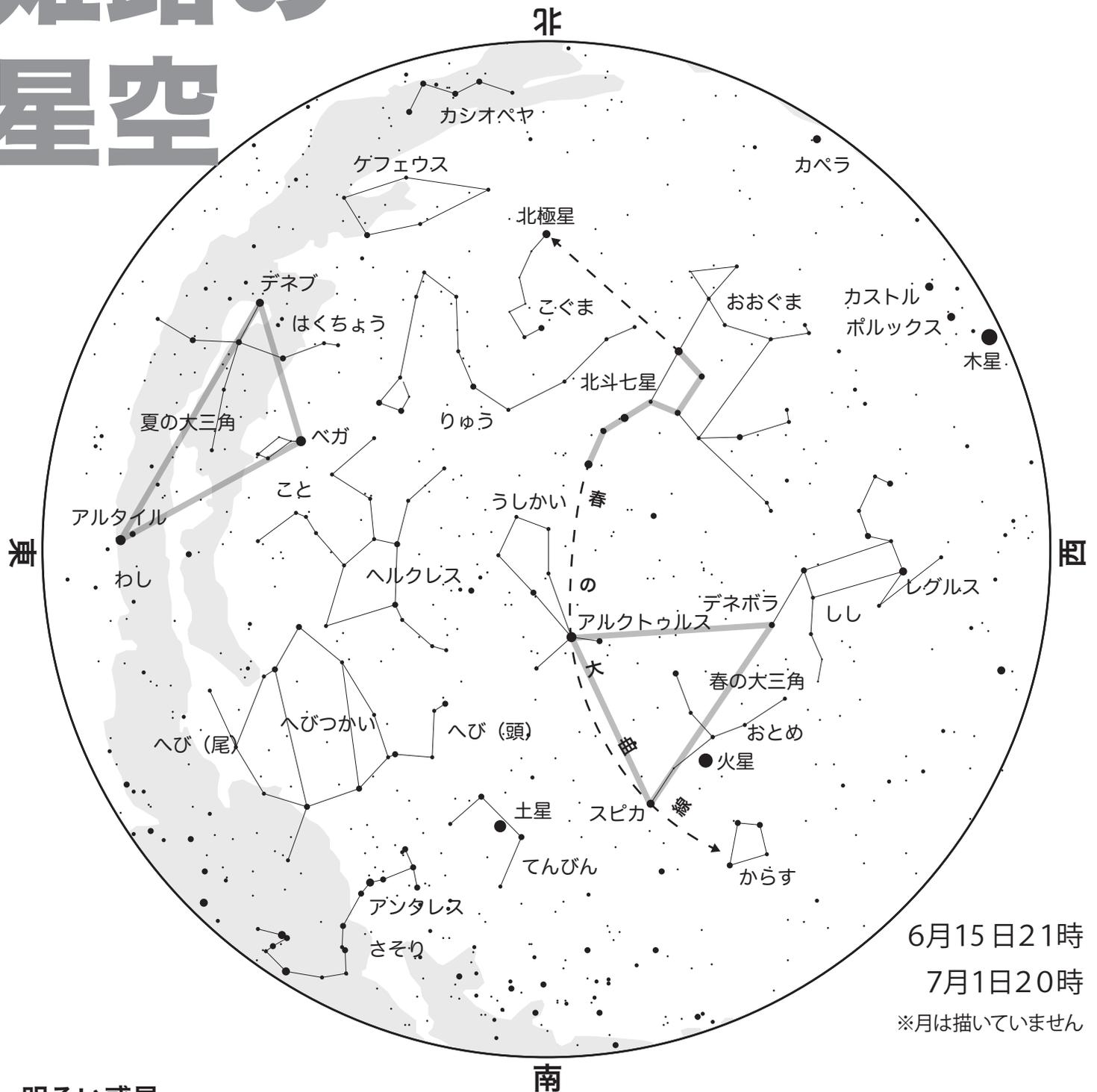


姫路の 星空



6月15日21時

7月1日20時

※月は描いていません

明るい惑星

南西の空の火星、南の空の土星がそれぞれ目立ちます。

春の星 (空の西半分)

北斗七星が北西に見え、北極星を探す目印になります。おおぐま座の腰としっぽの星たちです。おおぐま座のしっぽを伸ばした春の大曲線をたどると、うしかい座のアルクトゥルス（アークトゥルス）とおとめ座のスピカ、からす座の四角が見つかります。西の空には、しし座も見えています。胸に輝く1等星はレグルスです。しっぽの星デネボラとアルクトゥルス、スピカを結ぶと春の三大角です。

夏の星 (空の東半分)

南東にさそり座のアンタレス、東から北東の空に見えること座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブを結ぶと夏の三大角になります。ベガはおりひめ星、アルタイルはひこ星です。空の暗いところでは、夏の三大角に重なるように天の川が見えるでしょう。